



初心者からホワイトハッカーを目指せる! **4つのポイント**

サイバーセキュリティ 技術者育成コース

1. IT職務経験がゼロの初心者からでも受講可能
サイバーセキュリティ技術者を目指すことができる!
2. 警視庁のサイバーセキュリティ研修に採用され、
現役の警察官の方々も受講しているコース!
3. サイバー演習を通じて現場で即戦力となる人材を
目指せます! 就職・転職・キャリアアップに有利。
4. 経済産業省第4次産業革命スキル習得講座に指定
受講料が最大70%給付金で返還されます。



コースの目的と目標



IT未経験者から学べるコースです。IT技術の基礎からセキュリティ全般の知識、それらに関連するソフト&ハードの理解習得、実践的な演習を通じて現場で必要となるスキルを6ヶ月～1年間かけて学び、**サイバーセキュリティ技術者・ホワイトハッカー**を目指します!

IT基礎	Windows習得	Linux習得	サイバー演習
------	-----------	---------	--------



毎年4月・10月開校

環境: Server1台/クライアントPC1台

クラス	受講時間	受講期間
昼間クラス	平日9時～16時 (休憩12時～13時) 6時間・週3～4日	6ヶ月間 計468時間
夜間クラス	平日19時～22時 3時間・週3～4日	12ヶ月間 計468時間

※欠席された際はビデオ補講することで出席扱いとなります。

●習得できるスキル

- ・コンピューターの仕組みやネットワークの基礎技術を身につける。
- ・Windows ServerやLinuxの知識習得、操作方法を身につける。
- ・ネットワークセキュリティやクラッキング手法が習得できる。
- ・サイバー攻撃対策を行う上で必要となる情報通信技術を習得できる。
- ・企業等のシステム管理者に対して助言・指導ができる。
- ・ログ解析やディスク解析、マルウェア解析ができる。
- ・インシデント(事故などの危難が発生するおそれのある事態)発生時の原因分析ができる。

●到達・目標

- ・基礎情報技術者試験、情報処理安全確保支援士、情報セキュリティマネジメント CompTIA Security+、CISSP相当
- ・Windows習得ではAzureセキュリティエンジニア相当、Linux習得ではLinuC Level2相当
- ・企業等のシステム管理者に対して助言・指導が出来るレベルの技術、知識を修得させることを目標とする。



カリキュラム～ITの基礎知識を学ぶ (IT基礎)

IT基礎
昼14日間
夜28日間



ハード・ソフト・ネットワーク・クラウドコンピューティングの基本的な成り立ちから情報セキュリティの中身とその対策方法を学び、IT業界全般に通用する基礎的な知識を習得します。

1. IT基礎

	期間	テーマ	内容 (予定)	概要
1. IT基礎	昼8日 夜16日	コンピューターの基礎 LANの基礎 TCP/IPネットワークの基礎	ハードウェアの基礎、ソフトウェアの基礎、ソフトウェア開発言語概要、ネットワーク概要、ネットワーク通信の基礎 (TCP/IPの概要)、無線通信技術、サーバー概要、情報セキュリティの基礎	コンピューターの成り立ち、ネットワークの仕組みなど、情報セキュリティ担当者として必要な基礎知識を学びます。
	昼2日 夜4日	データベースとSQL	はじめてのMySQL、MySQLの環境設定、MySQLモニタ、データベースの作成ほか	オンラインショップなどの多くの情報を取り扱うwebサイトはデータベースに情報を管理します。そのデータベースを呼び出すための言語がSQLであり、その仕組みについて学びます。
	昼2日 夜4日	セキュリティ技術の基礎	情報セキュリティの基礎、ネットワークセキュリティ、OSセキュリティ、物理的セキュリティ、人的セキュリティ、アプリケーションセキュリティ (web、mail、DNS)、演習問題、ネットワークのログ、パケットキャプチャールール、ディスプレイフィルタ他	情報セキュリティの必要性とそれに伴う対策方法の全般を学びます。基本的なOSのセキュリティ対策からマルウェア (コンピューターウイルス)、アプリケーションの対策まで実務に必要な基礎知識を習得します。
	昼1日 夜2日	クラウド・仮想化技術習得	クラウド、仮想化技術、ESXi	クラウドコンピューティング (インターネットなどのコンピュータネットワークを経由して、コンピュータ資源をサービスの形で提供する利用形態) とその仕組みについて、1台のサーバーを複数の仮想的なサーバーに分割して利用する仕組み (仮想化)、それを実現するソフトウェアを学びます。
	昼1日 夜2日	演習・テスト	コンピューターの基礎からクラウド・仮想化技術習得までを含む実技も含めたテスト	テストの実施、解答と解説を丁寧に行います。テストを通じて自分の自身の強み・弱みを明らかにします。



カリキュラム～ネットワークOSの理解 (Windows習得・Linux習得)

Windows習得
昼12日間
夜24日間

Linux習得
昼19日間
夜38日間

サイバー攻撃で標的となるサーバー「Windowsサーバ」、「Linuxサーバ」について学びます。現場同様の実機を操作することでより実践的なネットワークやサーバに関する知識・技術が習得できます。

	期間	テーマ	内容 (予定)	概要
2. Windows 習得	昼3日 夜6日	Windows Server基礎	インストール、ネットワーク設定、共有サービス、WSUS、ログ、監査	Windowsサーバーの仕組みを理解し、サーバーを構築し、運用するための技術を学びます。 (構築する主なサーバー、AD、DNSサーバー、ファイルサーバー、DHCPサーバー、WEBサーバー、FTPサーバー、WSUSサーバー)
	昼3日 夜6日	Windows Server Active Directory	Active Directoryの構築、アカウント管理	
	昼5日 夜10日	Windows Server ネットワーク管理	ルーティング、DHCP、IPSec、DNS、Web、Windows不正アクセス対策	
	昼1日 夜2日	演習・テスト	Windows Server全般の知識を要する演習問題	テストの実施、解答と解説を丁寧に行います。テストを通じて自分の自身の強み・弱みを明らかにします。

3. Linux習得	昼5日 夜10日	Linux基礎	基本コマンド、ファイルシステム操作、ファイルパーミッション、シェル、X、make	サーバーOSであるLinuxの概念の理解、インストールや基本的な操作、運用者としての管理方法等を学び、ネットワークのサーバー構築を行います。
	昼4日 夜8日	Linux システム管理	サービス管理、アカウント管理、デバイス管理、ファイルシステム管理、ログ管理、PKG管理、バックアップリストア、Firewall、SE Linux	
	昼4日 夜8日	Linux ネットワーク管理	NIC、IPネットワーク(IPv6含む)、リモート操作、ルーティング、ネットワークコマンド	
	昼5日 夜10日	Linux ネットワークサービス	DNS(DNSSEC)、Mail、Web、Linuxシステムにおける不正アクセス対策	
	昼1日 夜2日	演習・テスト	Linux Server全般の知識を要する演習問題	テストの実施、解答と解説を丁寧に行います。テストを通じて自分の自身の強み・弱みを明らかにします。



サイバー演習

サイバー演習
昼33日間
夜66日間



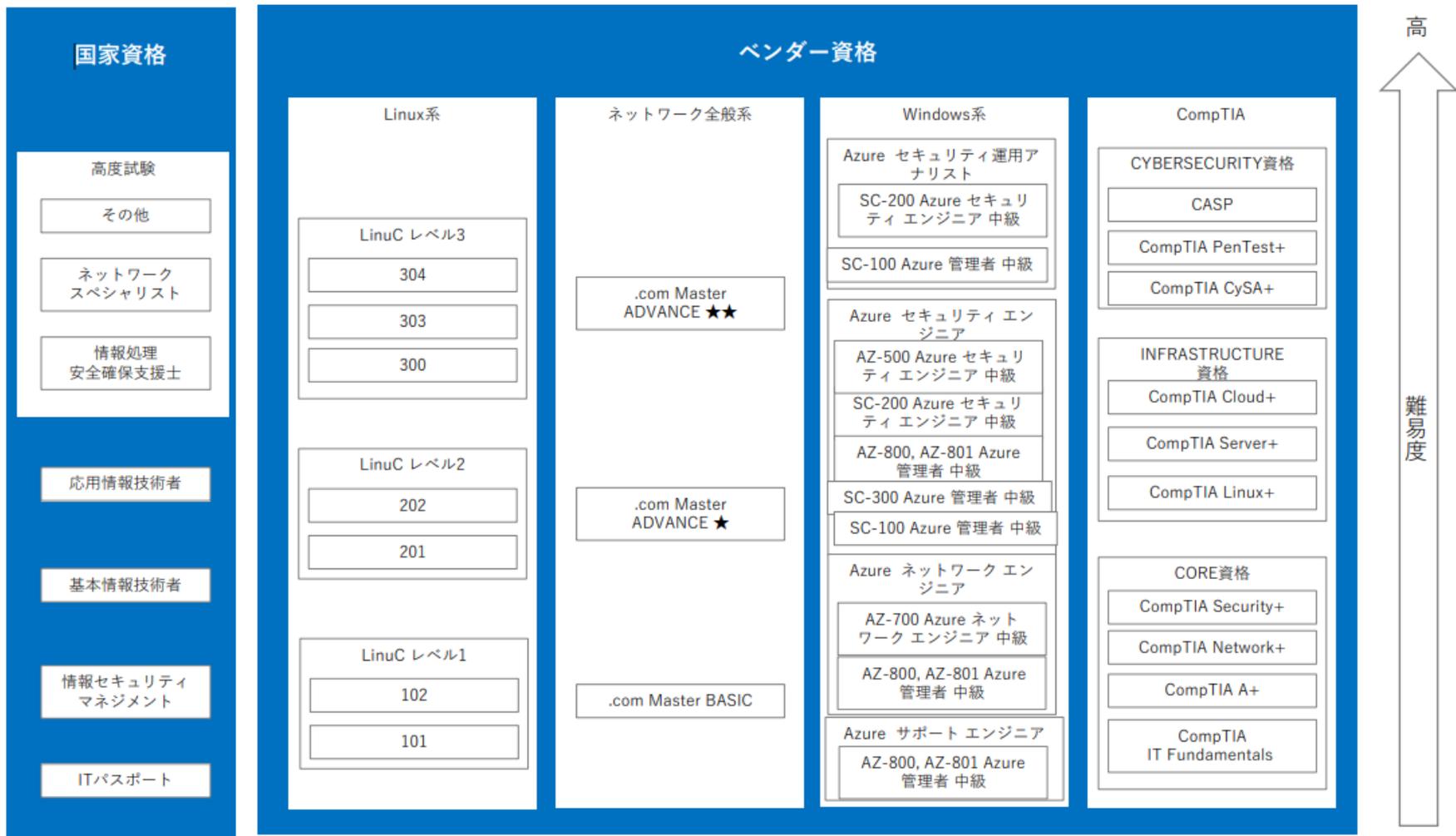
サイバー攻撃を受けた際の対応プロセスの流れを理解し、必要なツールの使い方や対処方法を演習を通して習得し、セキュリティ分野のプロフェッショナルを目指します！

4.サイバー演習

	期間	テーマ	内容（予定）	概要
4.サイバー演習	昼2日 夜4日	暗号技術、 電子認証技術、 デジタル署名	暗号、ハッシュ、X.509証明書、Window・LinuxでのPGP・S/MIME・SSL/TLS・HTTPS・認証局	情報漏えいを防止する「暗号技術」、ネットワーク上や、複数の利用者がいるシステムにおいて、利用者本人であることを電子的に確認する「電子認証技術」、送信されてきたデータが間違いなく本人のものであるかを証明するための技術である「デジタル署名」を学びます。
	昼6日 夜12日	セキュリティインフラ 構築技術	情報システムのアセスメント、セキュリティ診断概要、各種調査方法、脆弱性検証	対象となるシステムに存在するセキュリティホール(弱点、脆弱性)を発見・検出し、侵入、改ざん、情報漏えいなどのインシデントによる被害を未然に防ぐ、セキュリティ診断(脆弱性診断・検査)の方法を学びます。
	昼4日 夜8日	クラッキングの実例	クラッキング手口(DoS、SQLインジェクション、XSS、マルウェア)の解説と、擬似環境での攻撃研修	コンピュータネットワークに繋がれたシステムへ不正に侵入したり、コンピュータシステムを破壊・改竄するなど、コンピュータを不正に利用する「クラッキング」の実例を学び、疑似環境で攻撃の体験をします。
	昼5日 夜10日	ログ解析基礎 ログ解析応用	システムログ、サーバアプリケーションログ、データベースのログ(セッションログ・監査ログ)、ネットワーク機器のログ、セキュリティインシデント発生時のログ解析	システムやネットワーク、webなどで発生するイベント(事象)の記録である「ログ」を取得する方法を学ぶとともにその分析方法も学びます。
	昼11日 夜22日	フォレンジック基礎 フォレンジック応用	フォレンジック概論、データ取得(Windows、Linux、Macintosh)、各種解析方法(メモリ、タイムライン解析など)の解説と実習、マルウェア調査を含む、セキュリティインシデント発生時のフォレンジック	セキュリティ事故発生時に原因究明などのためにコンピュータに残された証拠を調査する「フォレンジック」の手法を学びます。
	昼5日 夜10日	総合演習 (インシデント解析)	パソコンを中心としたインシデント解析、外部からの不正アクセス時のインシデント解析、内部犯行時のインシデント解析等	疑似環境において、様々な攻撃手法を学び、あらゆる脅威からシステムを守るための知識を身につける



資格について



※CASP (CompTIA Advanced Security Practitioner) ※CompTIA CySA+(CyberSecurity Analyst) 低

受講期間中に目標を決めて、資格取得を目指しましょう！！



セキュリティ人材の職種と資格

職種	業務内容	目指せる資格 (資格取得のための講義ではないため、あくまで自己学習をした場合)	平均年収
脆弱性診断士	企業の情報システムやWebサービス内の脆弱性診断や、攻撃の影響範囲の特定なども行う仕事	CEH (Certified Ethical Hacker) CISSP (Certified Information Systems Security Professional) 公認情報システム監査人 (CISA) 公認情報セキュリティマネージャー (CISM) GIAC (Global Information Assurance Certification)	400万円～500万円
セキュリティアナリスト	高度な知識や技術も使い、サイバー攻撃も受けたときの攻撃手法の分析やトラブル対応もする仕事	CEH (Certified Ethical Hacker) CISSP (Certified Information Systems Security Professional) 公認情報システム監査人 (CISA) 公認情報セキュリティマネージャー (CISM) GIAC (Global Information Assurance Certification) 情報処理安全確保支援士	600万円～800万円
フォレンジックアナリスト	様々な専門的な方法と手法も使用して、犯罪行為に関連するデータも取得及び分析する仕事	GIAC (Global Information Assurance Certification) CCE (Certified Computer Examiner)	400万円～1200万円
マルウェアアナリスト	マルウェアと呼ばれることの多い有害なソフトウェア、不審なプログラムやファイルの解析も行う仕事		500万円～1400万円
ペネトレーターテスター	実際のハッカーによる攻撃手法も試みながら、システムやネットワークの脆弱性も発見するためのセキュリティチェックする仕事	Offensive Security Certified Professional (OSCP)	400万円～600万円
インシデントハンドラー	インシデント (事故や何かしらのミスに繋がりがねない出来事) が生じたときの分析、対処方法の検討、関係部署との調整なども即座に対応する仕事	ネットワークスペシャリスト 情報セキュリティスペシャリスト	500万円～800万円
ネットワークセキュリティエンジニア	セキュリティに配慮したシステム設計や構築、システム運用、サイバー攻撃も未然に防ぐための調査や改善なども行う仕事	情報処理安全確保支援士試験 応用情報技術者試験 基本情報技術者試験 情報セキュリティマネジメント試験 シスコ技術者認定 CompTIA Security+認定資格	300万円～500万円
ネットワークエンジニア	サーバと端末、サーバ同士も繋ぐネットワークの構築・運用・保守する仕事	基本情報技術者試験 シスコ技術者認定 ネットワークスペシャリスト Linux技術者認定試験	600万円～800万円
ネットワーク管理者	ネットワークに関する機器やアプリケーションの運用や保守なども行う仕事	ネットワークスペシャリスト シスコ技術者認定 基本情報技術者試験 応用情報技術者試験 Linux技術者認定試験 CompTIA Security+認定資格 _com Master	600万円～800万円
ネットワーク運用者	トラブルが起こった際の対応やメンテナンスなども通して、安定したネットワーク環境も整える仕事	ネットワークスペシャリスト データベーススペシャリスト 情報処理安全確保支援士 マイクロソフト認定資格プログラム ORACLE MASTER シスコ技術者認定 Linux技術者認定資格	300万円～500万円
セキュリティマネージャー/セキュリティコンサルタント	セキュリティプログラムのマネジメントや設計、監督なども行う情報システム監査する仕事	ネットワーク情報セキュリティマネージャー (NISM) 公認情報セキュリティマネージャー (CISM)	400万円～1500万円



受講者の声

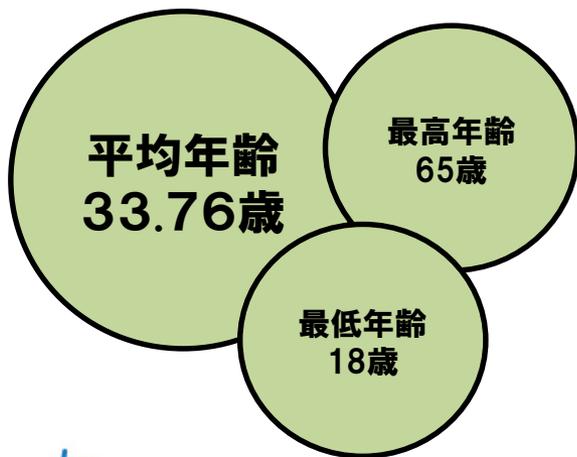


サイバーセキュリティ技術者育成コースは年齢、職業・男女問わず幅広い方が受講しています!

受講者の職業:会社員、自営業者、フリーランス、主婦

※2017年10月～2023年10月開校までのデータ

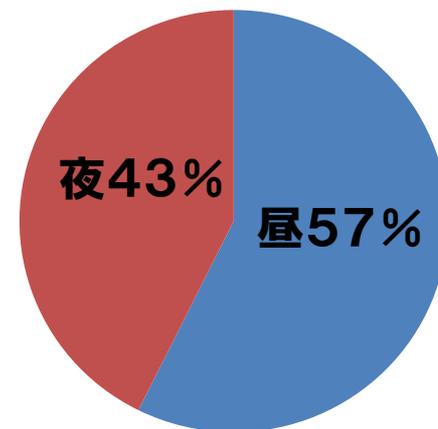
年齢



男女比



受講コース



T.Tさん 33歳

未経験からフォレンジックエンジニアへ

IT業界には元々興味があり、異業種でありながら業務改善のためプログラミングなどを独学しておりました。その後転身を考え、京都から上京し、セキ塾の「サイバーセキュリティ技術者育成コース」を半年間受講しました。週に3回の授業でしたが、講義の日は学習に集中し、その日以外は自宅または学校の実機を使って自習しました。毎日新しいセキュリティ技術にふれることができ、新鮮な気持ちで挑めたので学習が大変だと感じたことはなかったです。様々な分野の先生がいらっしゃるの、セキュリティの幅広い知識を得られ、IT業界全体を俯瞰できたように思います。



T.Iさん 36歳

育児×スキルアップ
工夫次第で資格だって取得できる!

不安はありましたが、子供がいる方も安心して勉強ができる環境です。育児休暇中はキャリアへの不安がつきものですが、新しいことを始めたいなら、私は自信をもってサイバーセキュリティ技術者育成コースをおすすめします!



講師紹介

セキ塾

経験豊かなプロフェッショナル講師陣が受講生の皆様をサポートします!



鈴木 朋夫 講師

大手ソフトウェア企業でプログラマ、SE、ユーザサポートなどを経験後、2000年CDLサービスを開業。サイバー犯罪対策、セキュリティ教育の講師として活動。

ネットワークセキュリティ講師として大学等でも教鞭を執っている。

<著書>

「Get! CompTIA Security+ セキュリティ社会の必修科目」



塩月 誠人 講師

1985年鹿児島大学理学部地学科卒業後、システム開発企業にて各種システム設計・開発、および社内UNIXシステムの管理を担当。1996年よりWindows NTを利用したISP環境の構築・運用管理に携わった後、セキュリティ関連事業を立ち上げる。2003年独立、セキュリティ関連コンサルティングビジネスや講演・執筆活動を行う傍ら、2003年8月より約5年間、中央大学研究開発機構のセキュリティ人材育成プロジェクトに参加、大学における実践的セキュリティ教育に携わる。2008年、合同会社セキュリティ・プロフェッショナルズ・ネットワークを設立。

情報セキュリティ大学院大学 客員講師、セキュリティキャンプ講師(2005年~2009年)、セキュリティキャンプ実行委員(2004年、2008年~2009年)、IPA情報セキュリティセミナー講師(2009年)



吉田 英二 講師

1999年から情報セキュリティ系のベンチャー企業にてネットワーク・セキュリティの調査や研究に従事し、今までに数多くの企業や省庁のペネトレーション・テストを担当。個人活動としてpenetration technique research siteというペネトレーション・テストに用いる技術について調査や開発を行うサイトを開設して、脆弱性や侵入技術の研究結果を公開している。2007年独立、セキュリティ監査や講演・教育・執筆活動を行う。2008年、合同会社セキュリティ・プロフェッショナルズ・ネットワークを設立。セキュリティキャンプ講師(2006年~2014年)



鈴木 浩一 講師

情報セキュリティ、デジタルフォレンジック、システム開発、プログラミング(Java、C言語、アセンブリ言語等)、コンピュータ基礎などのITインストラクタとして30年余、延べ1万人以上の受講者に講義をした実績がある。

特に、Java、Linuxに関しては創生期から研修に関わっている。

<著書>

「おうちで学べるアルゴリズムのきほん」(翔泳社刊)



受講料金と給付金について

セキ塾

受講料金 **88万円 (税込) / 1名**

受講期間 昼間クラス78日、夜間クラス156日 計468時間

お支払い方法は、現金払い/振込/
クレジットカード(VISA・Master・JCB・AMEX・DINERS)/『国の教育ローン』(日本政策金融公庫)
の中から選択が可能です。

5,128円/1日
※夜間クラスの場合

1,710円
/1時間あたり



Reスキル講座

当コースは経済産業省の第四次産業革命スキル習得講座に認定されています。
講座修了日の翌日から1年以内に被保険者として雇用された場合

最大70%給付金として支給されます。

専門実践教育訓練給付金の申請の際に必要な指定講座番号が必要となる場合があります。
問い合わせがあった際は申請の際にご参照ください。

識別番号	指定講座番号	講座名称
S356	1310203-1820011-0	サイバーセキュリティ技術者育成コース(昼間クラス)
S357	1310203-1820021-2	サイバーセキュリティ技術者育成コース(夜間クラス)

講座終了後、受講料の最大70%(56万円)の給付を受けることができます。昼間コースは受講期間中6か月間の雇用保険基本手当の日に相当する額の80%を「教育訓練支援給付金」として併せて申請が可能です。失業手当受給中の方は引き続き教育訓練支援給付金として受給が可能となります。

受給資格(受給資格・申請等の手続き等は最寄りのハローワークでご確認ください。)

- <初めて受給する場合>・受給開始までに通算2年以上の雇用保険に加入していること、在職中または離職後1年以内であること
- <2回目以降の受給の場合>・前回の受給開始日から次の受給開始日まで通算3年以上、雇用保険に加入していること

- 経済産業省第四次産業革命スキル習得講座(経済産業省ページ)
<https://www.meti.go.jp/policy/economy/jinzai/reskillprograms/index.html>
- 専門実践教育訓練給付金について(ハローワークページ)
https://www.hellowork.go.jp/insurance/insurance_education.html



各種給付金について

第四次産業革命スキル習得講座・専門実践教育訓練給付金



受講費用が **最大 70% OFF**

＋
受講期間中の教育訓練支援給付金

サイバーセキュリティ技術者育成コース受講料

受講料 (税込) ~~880,000円~~ **70% OFF** 実質負担 (税込) **320,000円**

教育訓練支援給付金 **600,000円**

最大 1,160,000円 支給

リスキングを通じたキャリアアップ支援事業



受講費用が **最大 70% OFF**

サイバーセキュリティ技術者育成コース受講料

受講料 (税込) ~~880,000円~~ **70% OFF** 実質負担 (税込) **320,000円**

最大 560,000円 支給

人材開発支援助成金 (企業研修で利用可)



受講費用が **最大 75% OFF**

＋
賃金助成として講座時間数×960円

サイバーセキュリティ技術者育成コース受講料

受講料 (税込) ~~880,000円~~ **75% OFF** 実質負担 (税込) **220,000円**

賃金助成 **449,280円**

最大 1,109,280円 支給



就職支援などのバックアップ



卒業後はカウンセリングや職業紹介で、個人に合ったIT企業への就職を支援いたします。合同説明会 & セミナーの開催、専任の就職カウンセラーによる就職・転職支援サポートも行っております。



セキュリティ人材向け 就職・転職合同企業説明

- ・セキュリティ業界に就職、転職のチャンス！
- ・ホワイトハッカーに興味がある方
- ・年収アップ、スキルアップを希望する方
- ・積極的にセキュリティ人材を採用する企業が集まります
- ・REMOを活用したオンライン合同企業説明会だから地方の方でも参加できます。
- ・セキュリティ人材の就職支援セミナーも同時開催！
- ・参加費無料、入退場自由(要事前予約)

【参加企業様:例】

(株)FRONTEO/eGIS(株)/(株)デジタルデータソリューション/KCCSキャリアテック(株)
 (株)FFRIセキュリティ/(株)レオンテクノロジー/(株)ストーンビートセキュリティ/(株)セラク
 EGセキュアソリューションズ(株)/(株)ネットワークバリューコンポーネンツ その他多数

セキュリティ人材、IT人材向け 求人票の掲載

受講生のeラーニングシステム上に、求人票を多数掲載しているので、セキュリティ人材の仕事内容や年収、現在どういう人材が求められているかを確認することができます。

企業側はセキュリティ人材で募集をしても応募が無いため、セキ塾で学習した方を採用したいといった企業が全国から増えています。

求人企業情報

TOP > 就職・転職支援関連 > 求人企業情報

セキュリティ人材の求人票を掲載しています。求人内容についてのお問い合わせや就業情報は就業カウンセラーの担当までお電話にお問合せ下さい。 fujita@sekiwaku.net.jp

現在の絞り込み条件: 全て

 株式会社サイバーセキュリティクラウド	 PwCコンサルティング合同会社	 FIVE COIN 株式会社
-----------------------------------------------------------------------------------------------------------	--------------------------------------------------------------------------------------------------------	-------------------------------------------------------------------------------------------------------



PCの推奨環境について

セキ塾

【推奨環境】

パソコン+サブモニター

デスクトップ モニター2枚

講師の画面と自分の画面の両方を確認できる環境が望ましい

【システム要件】

インターネット接続:ブロードバンド有線またはワイヤレス(4G/LTE以上)

スピーカーとマイク:内蔵またはUSBプラグインまたはワイヤレスBluetooth

カメラ:WebカメラまたはHDウェブカメラ+マイク - 内蔵またはUSBプラグイン

【パソコン要件】

プロセッサー デュアルコア2GHz以上(i5以上)

RAM 8GB以上(理想)

OS Windows 10 を推奨 Macも可能

【推奨されるインターネットの帯域幅】

1080p HDビデオの受信には 2.5 Mbps(アップ/ダウン)が必要

1080p HDビデオの送信には 3.0 Mbps(アップ/ダウン)が必要

演習環境はクラウド上にあるため、ご自分のパソコンはインターネットに繋がれば、WindowsでもMacでもどちらでも利用可能



お申込みについて

セキヨ塾

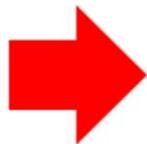
お申込みには**セキヨ塾申込書**と**受講規約**のご提出をお願い致します。
ご提出方法は郵送もしくはメール添付にて承ります。

申込みの流れ



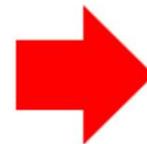
1. 無料カウンセリング

入校前に無料カウンセリングを行います。不安なこと、些細なことでもかまいません。どうぞご相談ください。



2. お申し込み/お振込

お申込書をお預かりし、お振込の確認をもってお申込みになります。



3. 入校

※受講規約をお持ちください。

お申込み期限は、原則**開講月の前月末まで**とさせていただきます。

例：4月開講のコースの場合、3月末までに申込み必要書類のご提出・ご入金まで完了をお願い致します。